



NS/2026 四国の霊峰・晩秋の石鎚山

担当 吉田太一ガイド

イエローレベル

歩く楽しみ／健康と気づき

グリーンレベル

歩くから登へ／安全と基礎

ブルーレベル

登るを深める／技術と判断

■北アルプスの岩稜を目指す方、憧れの岩峰を目指す方へ■ **ヘルメット・ハーネス必携**

北アルプスの岩稜を予定している方におすすめのプレ登山です。まずは中級山岳で体の動かし方、装備の使い方を確認しましょう！

個性豊かでホスピタリティー重視のNS(ナチュラルスタイル)所属ガイド(日本山岳ガイド協会認定ガイド)がご案内します！



10/31(土)

「石鎚山・鎖場」

集合 JR伊予西条駅 7:45

現地集合:白石旅館前 8:25

解散 同駅 17時頃

石鎚山 成就ルート+鎖場

成就ルートから鎖場を超えて(定員5名)

■10/31 伊予西条駅7:45-ガイド車-ロープウェイ-成就神社-二ノ鎖-三ノ鎖-弥山・天狗岳-(成就ルート)-ロープウェイ-伊予西条駅 17時頃

■基本装備+安全装備 ■累積標高±1,000m

■ガイド料¥18,000 当日経費¥2,000前後+ロープウェイ代¥2,200(往復)

11/1(日)

「石鎚山・東稜」

集合 JR伊予西条駅7:00

現地集合:土小屋駐車場9:00

解散 同駅 17時頃

石鎚山 東稜ルート

クラシックなバリエーションルート(定員3名)

■11/1 伊予西条駅7:00-ガイド車-土小屋駐車場-土小屋ルート-東稜-天狗・弥山-土小屋-伊予西条駅17時頃

■基本装備+安全装備 ■累積標高±700m

■ガイド料¥21,000 当日経費¥3,000前後

基本装備 登山靴やアプローチシューズ、靴下、インナー上下(できるだけ綿以外)、ミッドウエア(夏は速乾性、冬は保温性あるもの)、防寒着(場合によりレインウェアで代用、薄手の羽織る物、フリース、薄手ダウンなど)、レインウェア上下(屋内に待機しやすいイベント以外は上下セパレートがオススメ)、帽子(日除け帽子はつば短めがよい、寒い時は薄手ニット帽子)、手袋(薄手、場合により軍手でもよい)、場合によりサングラスや日焼け止め、バックパック(日帰り20-30L、宿泊30-40L、テント40-60L)、行動食(昼食含む)、飲料(水筒や魔法瓶 最低1L)、ヘッドランプ、地図(アプリ可、わからない方は当日お伝えします)、タオル、ティッシュ、健康保険証、財布貴重品、携帯電話(予備バッテリー)、メガネやコンタクトの方は予備、あればファーストエイドキット(絆創膏、テーピング、レスキューシート、ナイフ、笛、常備薬)、筆記用具など

*補足:季節:日除けフェイスカバー、虫よけ、カイロ 環境:携帯トイレセット、着替え 女性:トイレセット、清潔・肌セット

防災:レスキューシート、浄水器、バーナーとコンロ サポート:ストック、サポーター、拡大鏡、双眼鏡、折り畳み傘、お守り
安全装備 ヘルメット、ハーネス(クライミング用より簡易ハーネスの方が軽量でよい)、安全環付カラビナ2枚(安全確保用に使用します、HMS型が望ましい)、120cmスリングまたはランヤード(自己確保用に使用します)、60スリングcm+カラビナ2枚(カラビナはD型でよい)

沢登り装備 沢シューズ(ラバーがよい)、沢靴下、沢ウェア下半身のみ(沢手袋・膝あて不要)、替え靴下と足ふきタオル、完全防水インナーバック(貴重品入る程度の大きさでよい)